

禁煙外来の受診回数が禁煙成功率に 与える影響について

山口 真寛¹⁾ 北原 陽子¹⁾ 祖父江 友孝²⁾

1) 全国健康保険協会 兵庫支部

2) 大阪大学大学院 医学系研究科社会環境医学講座

【背景・目的】

- ✓ 「禁煙外来による禁煙効果の分析」において、兵庫県内の医療機関によって、禁煙外来の受診回数にバラツキがあることが確認された。
- ✓ 平成28年の診療報酬改定では、当該保険医療機関における過去1年間のニコチン依存症管理料の平均継続回数が2回未満の場合に診療報酬が減算されることとされ、受診回数が禁煙成功に関連するものであると考える。
- ✓ 本分析では、禁煙外来の受診回数が禁煙成功率に与える影響について分析することを目的とする。

【分析方法】

(使用データ)

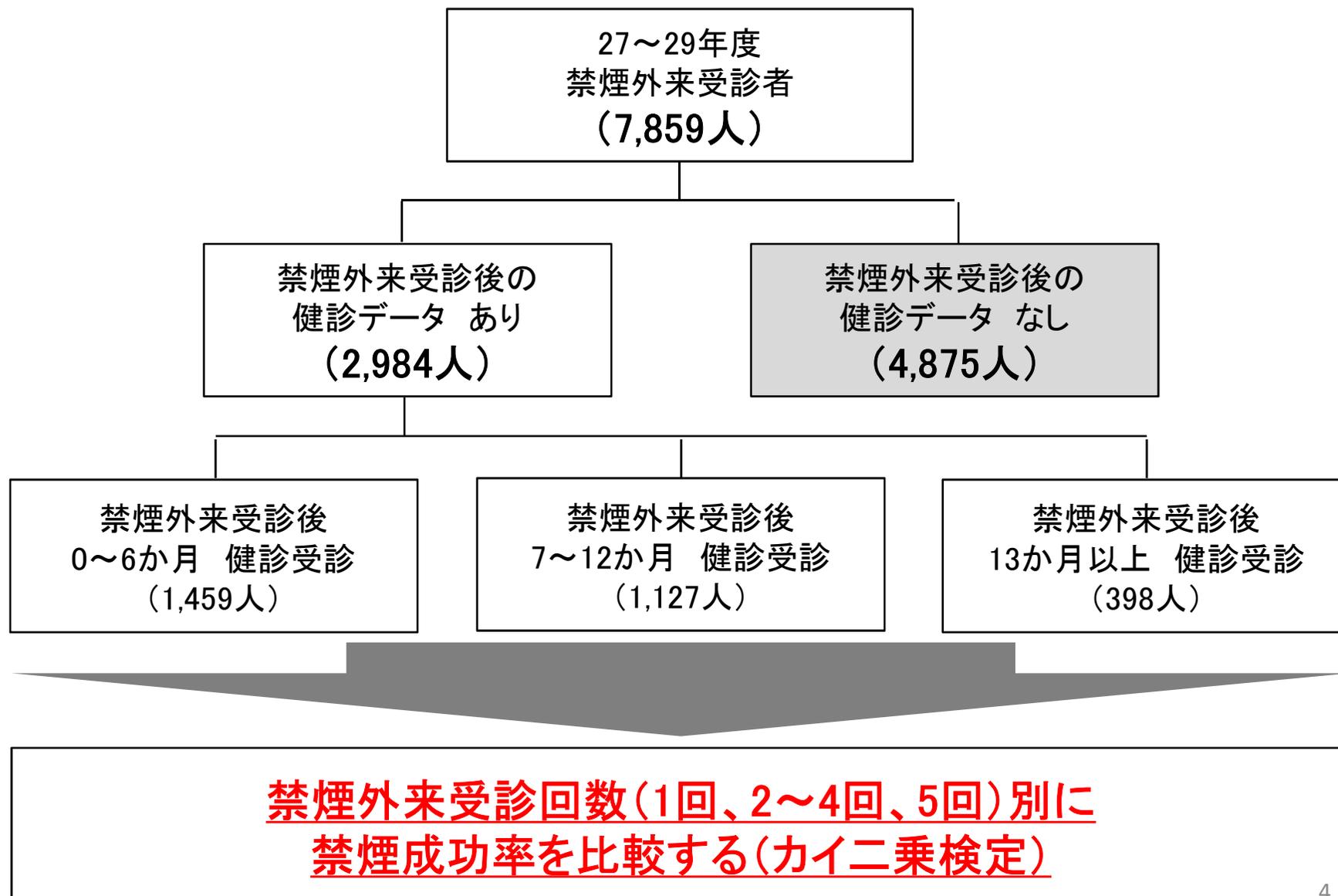
- ✓ 平成27～29年度レセプトデータ(診療行為データ)
- ✓ 平成27～30年度健診データ(問診データ)

(分析方法)

- ✓ 兵庫支部加入者で、平成27～29年度の禁煙外来受診者7,859人のうち、禁煙外来受診後の健診データ(平成27～30年度)が存在する2,984人を対象とする。
- ✓ 禁煙成功の判定は、禁煙外来受診後の健診データ(問診データ)にて「たばこを吸っていない」と回答した者を禁煙成功者とする。
- ✓ 最終の禁煙外来受診日から禁煙成功を判定する健診受診日までの期間を以下の3パターンに分ける。
①0～6か月 ②7～12か月 ③13か月以上
- ✓ 最終の禁煙外来受診日の診療行為(ニコチン依存症管理料)の種類により、禁煙外来の受診回数を以下の3パターンに区分する。
①1回受診 ②2～4回受診 ③5回受診

【分析方法】

【分析対象者のロジック】



【結果】

1. 基本統計

○平成27～29年度禁煙外来受診者

	性別		合計
	男性	女性	
年齢階級 10～19歳	10人未満	10人未満	13
10歳刻み 20～29歳	528	271	799
30～39歳	1,449	609	2,058
40～49歳	1,570	755	2,325
50～59歳	1,071	449	1,520
60～69歳	741	223	964
70～74歳	129	51	180
合計			7,859

○平成27～29年度禁煙外来受診者(受診後の健診受診有)

	性別		合計
	男性	女性	
年齢階級 30～39歳	608	145	753
10歳刻み 40～49歳	906	252	1,158
50～59歳	576	136	712
60～69歳	295	35	330
70～74歳	10人未満	10人未満	31
合計			2,984

【結果】

禁煙外来受診回数別禁煙成功率分析

○全対象者

	禁煙成功者		禁煙非成功者		合計		禁煙成功率
	人数	平均年齢	人数	平均年齢	人数	平均年齢	
1回受診	140	44.5±9.2	329	45.8±9.3	469	45.4±9.3	29.9%
調整済み残差	-9.0		9.0				
2～4回受診	885	46.6±9.3	948	46.0±9.1	1,833	46.3±9.2	48.3%
調整済み残差	1.0		-1.0				
5回受診	437	49.1±9.7	245	50.0±9.6	682	49.4±9.7	64.1%
調整済み残差	9.0		-9.0				
計	1,462	47.1±9.5	1,522	46.6±9.3	2,984	46.9±9.4	49.0%

※平均年齢±標準偏差

0.1%水準で有意 $p < 0.001$

【結果】

禁煙外来受診回数別禁煙成功率分析

○禁煙外来受診後6か月以内の健診結果より

	禁煙成功者		禁煙非成功者		合計		禁煙成功率
	人数	平均年齢	人数	平均年齢	人数	平均年齢	
1回受診	67	44.3±8.1	167	46.7±9.5	234	46.0±9.1	28.6%
調整済み残差	-8.4		8.4				
2～4回受診	462	47.4±9.1	409	47.6±9.1	871	47.5±9.1	53.0%
調整済み残差	-0.6		0.6				
5回受診	255	49.5±9.6	99	50.2±9.7	354	49.7±9.6	72.0%
調整済み残差	7.9		-7.9				
計	784	47.8±9.3	675	47.7±9.3	1,459	47.8±9.3	53.7%

※平均年齢±標準偏差

0.1%水準で有意 p<0.001

【結果】

禁煙外来受診回数別禁煙成功率分析

○禁煙外来受診後7～12か月以内の健診結果より

	禁煙成功者		禁煙非成功者		合計		禁煙成功率
	人数	平均年齢	人数	平均年齢	人数	平均年齢	
1回受診	47	46.5±9.6	113	46.2±9.0	160	46.3±9.1	29.4%
調整済み残差	-4.4		4.4				
2～4回受診	320	46.3±9.0	395	46.3±8.5	715	46.3±8.7	44.8%
調整済み残差	-0.7		0.7				
5回受診	146	49.5±9.5	106	50.8±9.2	252	50.0±9.3	57.9%
調整済み残差	4.5		-4.5				
計	513	47.2±9.3	614	47.1±8.9	1,127	47.1±9.1	45.5%

※平均年齢±標準偏差

0.1%水準で有意 p<0.001

【結果】

禁煙外来受診回数別禁煙成功率分析

○禁煙外来受診後13か月以降の健診結果より

	禁煙成功者		禁煙非成功者		合計		禁煙成功率
	人数	平均年齢	人数	平均年齢	人数	平均年齢	
1回受診	26	41.0±10.6	49	41.7±8.3	75	41.4±9.1	34.7%
調整済み残差	-1.3		1.3				
2～4回受診	103	43.4±10.6	144	41.1±9.0	247	42.1±9.7	41.7%
調整済み残差	0.1		-0.1				
5回受診	36	44.3±10.4	40	47.5±10.0	76	46.0±10.3	47.4%
調整済み残差	1.2		-1.2				
計	165	43.2±10.5	233	42.3±9.3	398	42.7±9.8	41.5%

※平均年齢±標準偏差

p=0.283

【考察】

- ✓ 保険者が保有する健診・レセプトデータを活用することで、禁煙外来受診回数別の禁煙成功率の把握が可能であることが明らかとなった。
- ✓ 受診回数が増加するほど禁煙成功率は上昇することが示唆された。また、受診回数が少なくても禁煙成功に繋がることも確認できた。
- ✓ 禁煙外来受診後、時間の経過とともに禁煙継続率が低くなる傾向が確認できた。

【課題・分析の限界】

- ✓ 今回の健診・レセプトデータを活用した分析では、禁煙成功者と非成功者の喫煙歴や1日の喫煙本数等の特徴を考慮できていない。その点は分析の限界であると考える。

【今後について】

- ✓ 保険者として禁煙成功に禁煙外来を活用することが効果的であると、加入者に対して積極的に伝えていきたい。